

「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告

(モデル校名 山形県高島町立高島小学校)

○学校の概要（平成15年4月現在）

高島町立高島小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	3	3	3	2	20	26
児童数	73	78	82	95	88	86	2	504	

○年度当初、本校には次のような課題を抱えていた。

- ①単元設定や年間の計画が各学年に委ねられており、全職員が検討し了解した学校としてのカリキュラムになっていなかった。
- ②これまで学校行事として取り組んできた学習（6学年の修学旅行や5学年の自然体験学習など）を「総合的な学習の時間」として実施する際の基本方針を検討する場がなかった。
- ③年間計画や全体計画、各学年の実践事例が整備されているとはいえなかった。
- ④「総合的な学習の時間」でどのような力を付けるのか、指導や評価の観点をより明確にする必要があった。

○モデル地域としての研究主題について、次のような目標を設定した。

- ①小・中学校の9年間で「総合的な学習の時間」のねらいを達成するために連携を大切にする。その具体化のために、中学校区の教務主任会を開催し、連絡・調整にあたる。
- ②より豊かな体験をさせるために地域人材の活用を推進する。そのために、技能や知識を持った人材を発掘し、学習への理解と協力を呼びかける。

○平成15年度の取り組みや成果と課題について。

- ①「総合的な学習の時間」校内プロジェクトを設置し、全体計画や単元計画について検討する場を作ってきた。
- ②学校として地域とのかかわりを重視するという基本方針のもと、学年ごとの年間計画を共通理解することができた。
- ③ねらいを達成したかどうか、適切に評価する方法の研究を深める必要がある。

○平成16年度の取り組みについて。

- ①ねらいの達成のために、地域を重視しながら更に人材活用を活発にする。
- ②合同授業や同一テーマでの授業などを単元計画に位置付け、中学校区の3校（小学校2、中学校1）の連携を深める。
- ③校内研究に「総合的な学習の時間」の活性化を位置付けるとともに、校内プロジェクトを機能させ、単元づくりや指導方法、評価方法の研究を推進する。

学校教育目標

- じょうぶな子ども
- 心の美しい子ども
- 考える子ども
- ねばり強い子ども

総合的な学習の時間で育てたい力

- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
 - ・自分なりの課題を見つける力
 - ・解決の見通しを持って課題を追求する力
 - ・調べたことやまとめたことを表現する力
 - ・学習を進めるなかで人と関わる力

高島町環境学習

- 体験を通して町の自然や生活環境に目を向け、課題意識を持たせる。
- 環境にやさしいライフスタイルを実践する態度を養う。

各学年の「総合的な学習の時間」の目標

<3学年>

- 課題に対して、興味・関心を持って働きかけ、自分なりの疑問やこだわりを持つことができる。
- 今までの経験を生かしたり、繰り返し対象に関わったりすることを通して、疑問やこだわりの解決を図ることができる。

<4学年>

- 課題に対して、興味・関心を持って働きかけ、自分なりの疑問やこだわりを持つことができる。
- 今までの経験を生かしたり、繰り返し対象に関わったりすることを通して、疑問やこだわりの解決を図ることができる。

<5学年>

- 課題に対して自分の考えを持ち、解決の見通しを持って、対象について多面的に思考することができる。
- 絶えず自己を振り返り、自己の立てた課題について、広がりや深まりのある追求をすることができる。

<6学年>

- 課題に対して自分の考えを持ち、解決の見通しを持って、対象について多面的に思考することができる。
- 絶えず自己を振り返り、自己の立てた課題について、広がりや深まりのある追求をすることができる。

各学年のテーマと領域（内容）

3学年テーマ「探検しよう！ぼくらの町」

- 環境：地域の川や公園の生き物を調べ、自然を守るためにできること。
- 地域：商店街の工夫やさまざまな取り組み、願いを知る。
- 健康：給食から健康について考える。
- 興味・関心にもとづく課題：ひとりひとり個別の課題を調べる。

4学年テーマ「地域の人との関わりを広げよう」

- 環境：ゴミの実態を調べ、ゴミ拾い・呼びかけ運動に取り組む。
- 地域：地域の名人との交流を通し、すばらしい技や生き方を学ぶ。
- 生き方：今の自分を振り返り、今後のめあて・生き方を考え、志をたてる。（2分の1成人式）

5学年テーマ「地域と自然を見つめよう」

- 環境：地域の水環境を調べ、水資源の大切さを知り、保全活動に努める。
- 自然：地域の植物を調べ、他地域との比較から地域自然の特徴をつかみ自分たちに出来ることは何か考え実践活動を行う。
- 地域：地域の中で、特に好きな場所を見つけ、そのよさをPRする。

6学年テーマ「よりよい未来を考えよう」

- 環境：水や電気の節約、ゴミ分別等の大切さを学び実践活動を行う。
- 地域：自分の町と他市町を比較し、地域のよさを再発見するとともに、これからのよりよい高島について発信する。
- 生き方：6年間を振り返り、自分の生き方を考える。

小中（高）連携の具体的視点

- ・ 統一テーマを設定する。 (例)「水」
- ・ 合同行事 (例)「屋代川クリーン作戦」
- ・ 授業交流の実施 (例)「合同発表会」
- ・ 一中校区担当者会の開催 (連携活動の調整)